

磐梯中に楽器寄贈 日曹金属化学



贈られた楽器を手にする栗城さん（右から4人目）と鈴木さん（同3人目）

磐梯町に工場を持つ日曹金属化学（東京都、森井章夫社長）は24日、磐梯中に楽器6点を寄贈した。

同社は昨年からの町の教育振興のため町に寄付金を寄せている。部活動などに役立ててもらおうと今年から

楽器も贈ることにした。楽器はバスクラリネット、クラリネット、チューバ、バリトンサクソフォン、フレッチホルン、テナーバストロンボーンの6点で約270万円相当。

古野隆一会津工場長は「来年、再来年に磐梯一、二小にも寄贈したい」と話している。

町役場で行われた贈呈式には同校アンサンブル部の栗城豊部長と鈴木健太副部長（ともに3年）、青柳茂宏校長が訪れた。同社からは古野工場長ら4人が出席。佐藤淳一町長らの立ち会いの下、古野工場長らが楽器と目録を手渡した。栗城部長は「頂いた楽器を大切に使って練習し、きれいな音を奏でたい」と感謝の言葉を述べた。